令和4年(2022年) 2月22日 記 者 会 見 資 料 市 民 協 働 課

コミュニティを中心とした地域運営体制について

1 趣 旨

コミュニティを重要なパートナーとして、地域交流の推進をはじめ地域の将来像の作成、福祉や防災等の課題を各種団体等と連携・協力を強化して主体的に解決する仕組みづくりを進め、コミュニティを中心とした地域運営体制の構築を目指す。

2 事業内容

(1) コミュニティを中心とした地域運営体制づくり事業

緑陽コミュニティにおいてモデル事業を実施するため、専門家の助言を得て準備を進めるとともに、新たなモデル地区の渡内等の3コミュニティにおいて、ワークショップ形式の懇談会等を行い地域の将来像を作成する。また、モデル地区の進め方を整理し、他のコミュニティへ展開する際の基本モデルを作成する。

(2) 緑陽コミュニティセンター整備事業

緑陽市民館、緑陽児童館及び緑陽敬老の家の機能の一部を集約化した緑陽コミュニティセンターを整備し、地域課題の解決や多世代交流をさらに促進等する。

ア 建設場所

東海市名和町蓮池地内 敷地面積 478.82㎡

イ 施設概要

	用途	• 構造等	集会所 鉄骨造2階建て 延床面積 383.27㎡
	主な機能	1 階	事務室、地域交流スペース、調理スペース、キッズスペース、
			授乳室
		2 階	多目的室

ウ 施設図面 (別紙のとおり)

3 予算措置

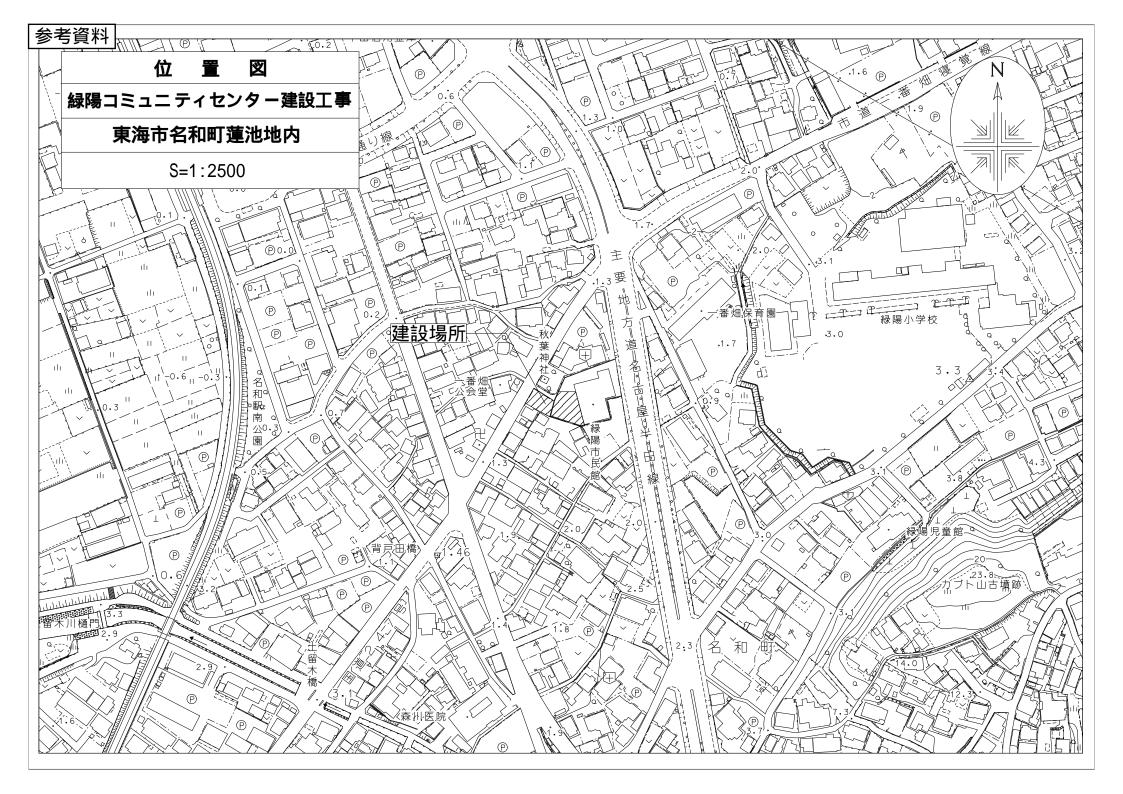
- (1) コミュニティを中心とした地域運営体制づくり事業 6,743千円
- (2) 緑陽コミュニティセンター整備事業 (3月補正予算) 241,170千円

うち 国庫補助金 104,600千円

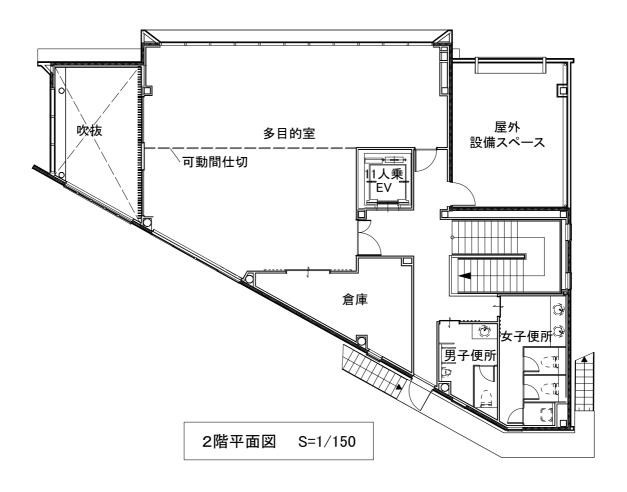
うち 市債 91,000千円

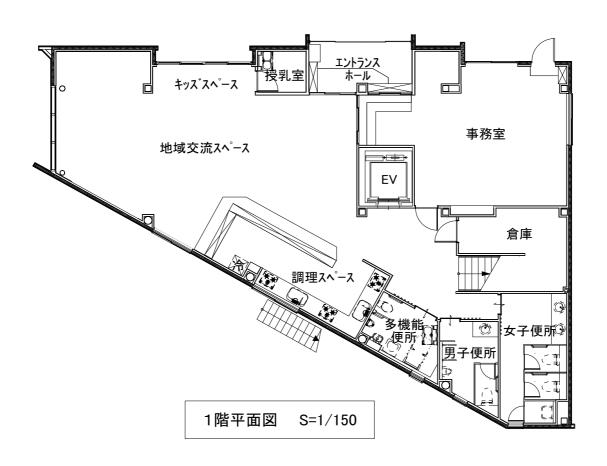
4 スケジュール

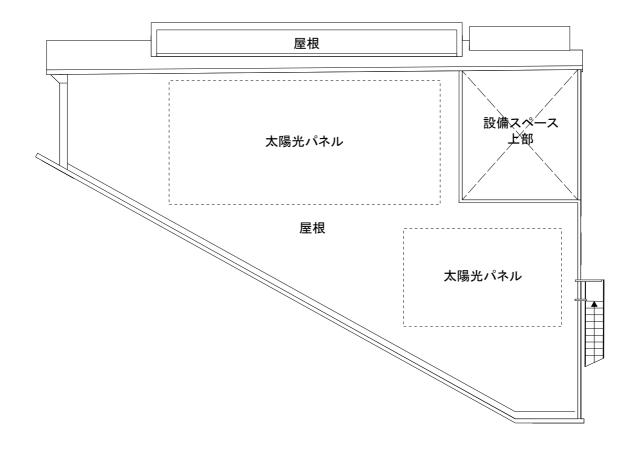
年度	緑陽コミュニティ	渡内、富木島ふれあい及び 加木屋の各コミュニティ
	①コミュニティセンターを指定	①コミュニティの現状把
	管理者制度により管理運営する	握、地域の将来像の作成
令和4年度	ための検討	
(2022年度)	②モデル事業を具体的に展開す	
	るための方法等の検討	
	③新規施設整備	
	①コミュニティセンターの管理	①地域の将来像に基づく実
令和5年度	運営	行計画の作成
(2023年度)	②モデル事業を順次、実施	
	③緑陽市民館の一部改修	
	①コミュニティセンターの管理	①コミュニティセンターを
△fn c 左座	運営	指定管理者制度により管理
令和6年度	②モデル事業の実施	運営するための検討
(2024年度)	③他のコミュニティヘモデル事	②モデル事業を具体的に展
	業等の情報提供	開するための方法等の検討
	①コミュニティセンターの管理	①モデル事業を順次、実施
人 和 7 左 座	運営	
令和7年度	②モデル事業の実施	
(2025年度)	③他のコミュニティヘモデル事	
	業等の情報提供	





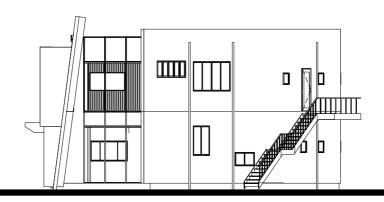




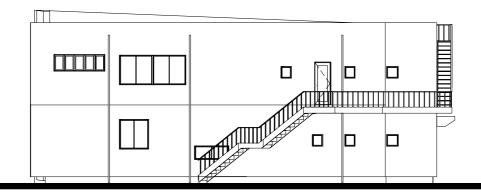




北面立面図 S=1/200



西面立面図 S=1/200



南面立面図 S=1/200

